

こんなところにとらふもの芽 (No.22)

～ちょっと気になる消費生活情報をお届けします～



10月3日は『登山の日』。

久しぶりの登山で、長く使っていない登山靴を履いて山登りに出掛けようとしていませんか？

登山靴の経年劣化による破損に注意しましょう！

歩行中に登山靴のミッドソール(※)が壊れたり、ソールがパッカリとはがれて、思わぬケガをする事故が起きています。

※ミッドソール：一般的な登山の靴底は三層から構成され、真ん中の層がミッドソールで、通常、適度なクッション性を持っている素材が用いられます。

<事例>



5年前に買った登山靴。

この前、久々に登山で履いたら、突然、靴底がパッカリはがれてしまった。まだ買って2～3回しか履いていないのに、どうして壊れたんだろう？



■履いてなくても劣化する ～ポリウレタンの経年劣化～

ポリウレタンは軽量で耐摩耗性に優れ、適度な衝撃緩衝性を持っていることから、登山靴やトレッキングシューズのミッドソールに多く使われてきました。しかし、ミッドソールに『ポリウレタン』が使用された製品は、[ポリウレタンの経年劣化](#)により、ミッドソールの破壊が起こる恐れがあります。同様にポリウレタン系の接着剤でソールを張り合わせた製品も、接着剤の劣化でソールがはがれることがあります。

(ポリウレタンの寿命)

一般的にポリウレタンの寿命は[製造後5年程度](#)と言われていますが、保存状態によってはそれより短くなることもあります。また、製造直後から劣化が始まるために、全く履いていない靴でも一定の時間が経過すると壊れてしまいます。

<ここに気をつけよう>

★ (使用前の注意)

・登山靴に異常がないか点検する。

点検方法: 靴底を繰り返し屈曲し、ひび割れ等の異常がないことを確認する。

・万一の事故に備えて、靴の応急措置用のテープや紐、針金を持参する。

★ (使用後の手入れ・保管方法)

・本体や靴底を水洗いして土等を除去し、洗った後は乾いた布で水気を取る。

・高温多湿を避け、風通しのよい場所で保管する。ビニール袋等で密閉しない。

★ 疑問、不安に思ったら、すぐに最寄りの消費生活センターに相談する。

